

令和2年度 第1回防犯のまちづくり懇話会開催結果

1 日 時 令和2年8月20日(木) 15:00から16:00

2 場 所 市役所2階 21会議室

3 欠席委員 成田委員、青山委員、大西委員

4 次 第

(1) 開会

(2) 任命書交付

(3) 市民生活部長挨拶

(3) 委員自己紹介

(4) 役員選出

- ・ 委員長 谷岡委員
- ・ 副委員長 松村委員

(5) 報告事項

- ① 苫小牧市防犯のまちづくり懇話会会則について
- ② 苫小牧市総合防犯計画について
- ③ 苫小牧市防犯カメラ設置5か年実施計画について
- ④ 苫小牧市防犯ガイドブックについて

5 懇談内容(要旨)

- ・ 委員 防犯カメラ設置5か年実施計画について、防犯カメラの設置数をもっと増やす考えは。

市 苫小牧市防犯カメラ設置5か年実施計画は、最低その部分は実施していくというもの。

犯罪は突発的なものもあり迅速な対応が必要の場合がある。そのような場合には財源の確保や設置に向けての環境整備は出てくるが、対応できる範囲の中で取り組んでいきたいと考えている。

- ・ 委員 町内会と連携して進めていきたい。
- ・ 委員 防犯カメラを設置したことにより、犯罪など解決につながった事例はあるのか。

市 主に公共施設に設置しているが、設置した公共施設からは、いたずらや建物周辺での悪質な行為そういうものが減ったという情報は入っている。

一般道としては、沼ノ端駅南口から明野南通りに防犯カメラを8台設置している。これらについては警察から映像の提供要請がある。提供にはしっかりと判断した中で協力している。

- ・ 委員 防犯注意喚起看板の文言については、犯罪者へ抑止力のある文言にした方がよい。色々な研究結果でもでていいる。
市 言葉自体は、必ずしも我々が全て決めているのではなく、相談しながら柔軟に対応しているところ。時代と共に文言を変える必要があると認識している。
- ・ 委員 総合防犯計画23ページの計画の基本目標について、安全は行政や警察が与えてくれている、与えるもの、与えられるものと考えているうちは上がらないと思う。当事者意識がないと。例えば防犯パトロールに1回でも2回でも参加するとどういものか見えてくる。そういう意識づけが大切。
市 計画の29ページにあるように、自分の安全は自分で守るとい意識づけが大切であり、それに向け取り組んでいきたいと考えている。
- ・ 委員 防犯カメラの設置については、懇話会が発足当時はほとんどない状態ところから、ここまで設置されたのはありがたい。
犯罪抑止の事を考えると、防犯カメラを設置しているという事を明確にした方がよい。
犯人検挙が目的ではなく、子供が守られることが大前提。看板をたてるなど防犯カメラを設置していることがわかるようにしてほしい。
防犯カメラばかりになると、苦小牧は怖い街と思われるのも困るので、そこは、教育とか地域、学校などで子供たちにしっかりと教えていくことが必要。
市 防犯カメラを設置し可動させていく中で、設置していることを示さなければならい。現状は小さい表示となっている。
表示をすることで犯罪の抑止力に効果があると認識しているので、そのような活用方法を検討していきたい。
- ・ 委員 防犯上のため街路樹の撤去をお願いしたが、市の財産だから切れないといわれた。
また、街路灯が街路樹により陰になって暗くなっていることを言うと、間隔が決まっているのでこれ以上できないといわれた。車道ばかり明るくなり歩道は変わらない。

市 防犯灯に枝がかかって暗いなどがあれば、剪定などで対応している。街路灯は、本来歩道を照らすものではなく、車道の渕とドライバーが歩道側歩行者を目視できるようにするのが役割となっている。

町内会から要望があれば、防犯灯の設置補助制度がある。街路灯の設置が厳しいようであれば、町内会と相談して防犯灯の設置を検討いただきたい。

→懇話会終了後、担当課に連絡し対応をお願いした。

- ・ 委員 市民意識調査の回収率が低い。せっかくいい事業なので回収率を高める工夫をしてもらいたい。

市 防犯に対する意識づけが必要と認識している。それが、回収率向上にもつながると考えている。

- ・ 委員 防犯カメラがどこについているのか、一般市民が調べる方法はあるのか。

市 公にはしていない。設置している場所には、表示をしている。

- ・ 委員 財源について、東部地域は交付金があるが西部地域は厳しいのだと感じた。

- ・ 委員 歳末市民パレードの形骸化について、前に提案したことがあるが何も変わっていない。内容を変えるよう検討してほしい。

- ・ 委員 地域で防犯に努めるには、交番との連携が非常に重要だが、限られた人数で管轄地域が広範囲ということも理解できるが、交番にいない電話してもでないという事をよく聞く。

6 その他

次回は、来年3月を予定している。